随意契約結果書

物品等の名称及び数量	令和８－１２年度　予測降雨量閲覧システム運営業務
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 四国地方整備局長 奥田　晃久 香川県高松市サンポート3-33
契約締結日	令和　８年　８月２０日
契約の相手方の氏名及び住所	一般財団法人河川情報センター 東京都千代田区麹町１－３
契約金額（消費税及び地方消費税含む）	￥２４０，４３８，０００－
予定価格（消費税及び地方消費税含む）	￥２４０，４３８，０００－
随意契約によることとした理由	本業務は、治水の計画規模や河川（河道）・ダム等の施設能力を上回る洪水の発生時におけるダム下流河川の沿川における洪水被害の防止・軽減することを目的として実施する事前放流に関して、気象庁から配信される予測情報から、ダムの事前放流実施の判断を行うために必要なダム上流域の平均降雨量の予測値を算出し、全国のダム管理者に提供するシステムの管理・運営を行うものである。 予測降雨量閲覧システムの管理・運営には、当該システムに関する専門的な知識・経験が必要であるとともに、全国1,443の利水ダム等に対して、年間（365日24時間）を通して予測情報を提供するシステムの保守及び管理・運営体制の構築が重要となる。一般財団法人河川情報センターは、当該システムの開発及び、現在運営している同システムの管理・運営についても行っていることから、システム内容を熟知するとともに、不測のトラブルにも迅速かつ適切な対応が可能であり、同法人は本業務を確実に履行できる唯一の法人であると考える。 しかしながら、本業務の実施を希望する他者の有無を確認するため「参加者の有無を確認する公募」を実施したところ、他者から参加意思確認書の提出がなかった。 このことから、上記法人と会計法２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３号に基づき随意契約を行うものである。
備　　考	